

平成29年度 第一回学びの風推進協議会 議事要点

日 時：平成29年6月27日（火） 午後1時30分～3時

場 所：役場 407会議室

出 席：学びの風推進協議会委員（荒木・奥村・河野・竹村・浅尾・桐山・東度）
生涯学習課 助田課長、山田課長補佐、藤川事務補助員

1. 開会挨拶 荒木会長

2. 「内灘町子ども読書感想文コンクール」について

①平成28年度読書感想文コンクールについて

- ・読書感想文コンクールをアピール→全校集会での受賞者表彰や、うちなだ広報への掲載を実施した

②平成29年度読書感想文コンクールについて

開催の概要説明、委員への審査の依頼

3. 大根布小学校 児童考案による「うちなだ検定」について

①奥村委員（大根布小 校長）より。平成26年度に学びの風推進協議会が考案した「うちなだ検定」の第二弾を大根布小学校三年生 児童が考案予定。

現在、うちなだ検定・自然編をもとに、グループごとに問題を研究・考案。

10月の発表を目指して活動中。今後、学びの風推進協議会委員に問題考案のアドバイスを求めることもあるかもしれない。その際は委員、事務局も協力予定。

②6月26日（月）スクールバスにて児童が「うちなだバス見学」を実施。

車中で竹村委員（観光ボランティア）が児童に解説。荒木会長、藤川も同乗。検定に関する場所も見学した。

4. その他

①平成30年度 学びの風推進協議会による提言について

（委員）大人も子供も体験やコミュニケーションが重要ではないか、内灘独自の体験がで

できれば。内灘海岸の貝殻に絵付けなど

(委員) 内灘の砂を使った陶芸体験など (箸置きなど)

内灘にはこれといった名産品が無いように感じる

(委員) 講師による植物に関する講座など (児童は自然にとっても興味を持っている)

(委員) アカシア遊歩道の植物が豊富、鶴ヶ丘神社では毎朝ラジオ体操が盛ん

(委員) 海岸を綺麗にする活動 (漂流物やゴミがとても多い)

ラジオ体操をできない児童が多いので、きちんと身につけてほしい

(委員) 戦争体験の話、昔の生活・遊びの体験

5. 次回日程

読書感想文 候補作品が小中学校から提出されるのが9月下旬。

次回は10月上旬に開催し、読書感想文コンクールの審査を行う予定。

6. 閉会挨拶 荒木会長

以上